十和田市立中央病院



病院ニュースさわらび

平成 28 年 4 月 18 日号



・新赴任医師の紹介

外科科長 百首木 泰



得 意 分 野 : 消化器外科

資格、専門等: 外科専門医、消化器外科専門医、消化器病専門医、他

所属学会: 日本外科学会、日本消化器外科学会、他

4月よりお世話になります百目木と申します。十和田市出身で、今回久々に地元に戻ってまいりました。明るく楽しい仕事環境を作りつつ、地元の医療に貢献できればと思っております。これまで学んできたことを活かしつつ、新しいことも学んでいくつもりでございます。至らないこともあるかと思いますがよろしくお願いいたします。

臨床研修医



まゃん ふーみん 賀冕

生まれは大阪ですが、育ちは弘前ですので関西弁は全く喋れません。研修医の中で女子一人ですので、皆様、私の女子力が無くなっている時はぜひ声を掛けてください。これからは、新しいことや勉強不足で右往左往してご迷惑をおかけすると思います。精一杯努力していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



福士 幸之助

青森市出身、弘前大学卒業です。大学では陸上部に所属しており、ハードルを専門種目としておりました。まだ分からないことだらけで皆さんにご迷惑をお掛けすると思いますが、一日一日少しずつ知識・技術を吸収していきたいと思いますので、ご指導よろしくお願いいたします。



まがら たつや

茨城県出身の真柄と申します。一日も早く仕事に慣れ、皆様のお役に立てるよう頑張ります。幅広く興味・関心を持つことを忘れず、またフットワークは軽く頑張りたいと思います。まだまだ未熟で、皆様にご迷惑をお掛けすることも多いと思いますが、ご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。



『キャビン型紫外線治療器 UV7002』を導入しました。

紫外線を用いて行う皮膚治療のうち、治療に有効な波長(311nm ± 2nm)のみの紫外線(ナローバンド UVB)を照射して行う治療法は、最新の光線療法であり近年大変注目されています。この治療法は、白斑、乾癬、アトピー性皮膚炎、類乾癬、菌状息肉症、円形脱毛症など治りにくい皮膚疾患に対し大変有効です。

当院皮膚科では、全身に治療効果の高い光線を効率よく照射できる『キャビン型紫外線治療器 UV7002』(写真右)を2015年11月より導入しました。部位別に分割して照射を行う必要がないため患者さんへの負担も少なく、短時間で治療できるようになりました。皮膚の疾患でお悩みの患者さんは、ぜひ担当医師へご相談ください。

